

# 心ゆたかに



小中一貫教育目標「自分らしくともに かがやく」 重点目標「自分のコトバを とどけよう」

37 日間の夏休みが終わり、学校に元気な子どもたちの声が戻ってきました。この夏は、多くの感動を届け、人々の心を熱くさせてくれたパリオリンピック・パラリンピックが開催されました。寝不足になってしまう時間帯の放送で、地球上の時差を感じることもできたのではないのでしょうか？

まだまだ暑い日が続きます。また、不安定な天候に見舞われることもあるかと思いますが、安全に学校生活が送れるように配慮していきます。

## 【 夏休み前朝礼の話から抜粋 】 7月18日校内放送にて

全校の皆さん、明後日から楽しい夏休みが始まりますね。4月からこれまで頑張ってきたことはありますか？

1年生は元気に学校に来ることを、2年生は野菜を育てることを、3年生は新しい勉強を、4年生はうさぎの世話を、5年生はみどりの学校で助け合いを、6年生は交通安全リーダーとしての役割を、くすのきさんはみんなと仲良くすることを、などなど、この他にも一人一人が頑張ってきたことがたくさんあると思います。

校長先生は、富士見台小 260 人みんなの顔と名前を覚えることを頑張ってきました。しっかり自信をもって覚えられたのは134人なので、まだ半分くらいです。夏休みの後も、ちゃんと名前を呼んでお話できるように、もっともっとみんなに声をかけていきたいと思っています。

## 【 アスレチックありがとうの会 】 7月19日開催

アスレチックありがとうの会が、無事に行われました。テレビのニュースや新聞の記事にも取り上げられましたが、子どもたちが中心となって、コトバや歌、飾り付けで感謝の気持ちを伝えることができました。その後、8月上旬には、完全にアスレチックが撤去されました。



遊具の基礎の部分について解体業者の方にお話を聞いたところ、硬い岩盤の上に、とてもしっかりとした土台があり、力強くアスレチック全体を支えていたことが分かりました。改めて、当時のPTAの皆さんの子どもたちへの深い愛情を感じました。今後、北側の斜面をどのように活用していくか、子どもたちの意見を取り入れながら考えていきます。

## 貴重な体験の場～ぼらんていあスクール～

夏休みの富士見台地区の恒例イベント「ぼらんていあスクール」が、するが荘で開催されました。多くの児童が参加し、館内や仕事について学ぶとともに、お住まいの皆様と交流を深めました。年齢差のあるペア活動はとてもほほえましく、お互いを思いやり支え合いながら館内を探検しました。



## 川中朋子先生 ご出産のお知らせ

6月から産前休暇に入りました、川中朋子先生が、7月に女兒をご出産いたしました。母子ともに健康で、現在は自身の体調回復を目指すとともに本格的な子育てに奮闘しています。富士見台小児童のように、元気で素直なお子さんになってほしいと願っております。

## 安田茂先生 病氣療養のお知らせ

4年2組担任の安田茂先生が、病氣療養のため前期いっぱいお休みいたします。その間、清水敏晴先生が学級に入り、本校職員が4年生の授業を担当してまいります。ご承知おきください。